

お知らせ

野生いのししへの豚熱経口ワクチン（豚熱ワクチンの入った餌）を散布します。

豚熱とは、豚やいのししに感染する家畜伝染病です。

本県では、令和4年3月以降、野生いのししにおいて31例の感染が確認されています（R5.9.14現在）。

このため、豚飼養農場への豚熱ウイルスの侵入リスクを低減するため、経口ワクチンを散布します。

なお、豚熱が人に感染することはありません。

【経口ワクチンとは？】

国の食品安全委員会で安全と評価された成分や食品からできています。

人や犬・猫が触れても全く問題はありません。

【散布予定】

令和5年9月及び11月

【散布場所】

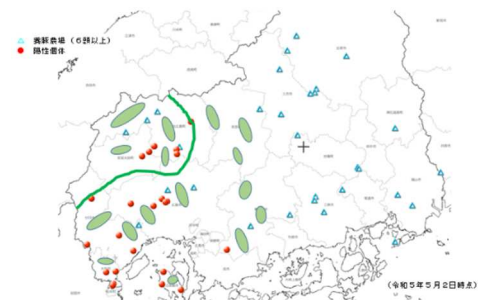
- ・安芸太田町及び北広島町の高速道路沿い10か所程度
- ・広島市、大竹市、廿日市市、安芸太田町、北広島町、江田島市、安芸高田市、東広島市の山林20か所程度

【散布方法】

1か所（100㎡）あたり20個のワクチンを10cm程度の土中に埋設します。

【皆様へのお願い】

- ・残った経口ワクチンは、後日に回収しますので、散布場所で見つけた場合は、そのままの状態にしておいてください。
- ・散布地点には、表示をします。ペットの散歩時など、誤って経口ワクチンに接触しないよう気を付けてください。



【お問合せ先】 広島県豚熱感染拡大防止対策協議会

（広島県農林水産局畜産課内 電話：082-513-3607）